

LIXIL ハイグリッドフェンスNA型 取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味



警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。



注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号



ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。



補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>



警告

- フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。



注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

<施工上のご注意>



注意

- 支柱の水抜き孔は、モルタル等でふさがらないでください。

■梱包明細表

【1】支柱セット

名 称	略 図	員 数							
		H600	H800	H900	H1000	H1200	H1500	H1800	H2000
H-600		1	-	-	-	-	-	-	-
H-800		-	1	-	-	-	-	-	-
H-900		-	-	1	-	-	-	-	-
H-1000		-	-	-	1	-	-	-	-
H-1200		-	-	-	-	1	-	-	-
H-1500		-	-	-	-	-	1	-	-
H-1800		-	-	-	-	-	-	1	-
H-2000		-	-	-	-	-	-	-	1

【2】中間部取付部品セット

名 称	略 図	員 数			
		H600・800	H900・1000・1200	H1500・1800	H2000
ストレート継手		2	2	2	2
継手固定金具		4	4	4	4
中間バンドB		2	4	6	8
【2-1】 M8×65角根ボルト		2	2	2	2
【2-2】 M8×25角根ボルト		6	8	10	12
【2-3】 M8用六角ナット		8	10	12	14
【2-4】 M8用平座金		8	10	12	14

【3】端部取付部品セット

名 称	略 図	員 数			
		H600・800	H900・1000・1200	H1500・1800	H2000
端部・コーナー継手		2	2	2	2
継手固定金具		2	2	2	2
端部バンド		2	4	6	8
【3-1】 M8×65角根ボルト		2	2	2	2
【3-2】 M8×25角根ボルト		3	4	5	6
【3-3】 M8用六角ナット		5	6	7	8
【3-4】 M8用平座金		5	6	7	8
取付説明書〈C341〉	-	1	1	1	1

■ (つづき)

【4】 コーナー部取付部品セット

名 称	略 図	員 数			
		H600・800	H900・1000・1200	H1500・1800	H2000
端部・コーナー継手		4	4	4	4
継手固定金具		4	4	4	4
端部バンド		4	8	12	16
【4-1】 M8×65角根ボルト		2	2	2	2
【4-2】 M8×25角根ボルト		6	8	10	12
【4-3】 M8用六角ナット		8	10	12	14
【4-4】 M8用平座金		8	10	12	14

【5】 小口キャップ

名 称	略 図	員 数
小口キャップ		23

1. 基本寸法図

1-1 H600・800

※図はH600を示します。

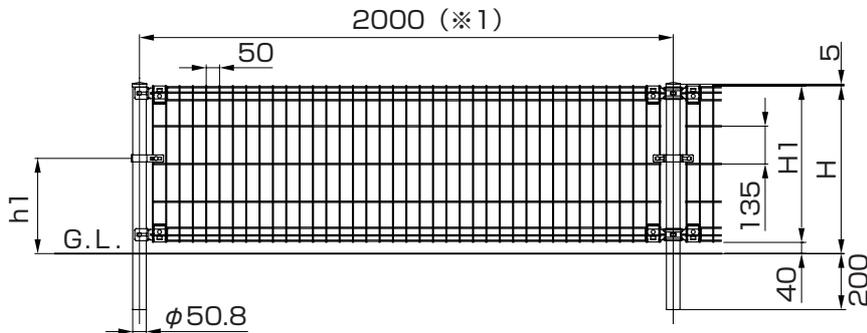


表1-1

呼称	H	H1
H600	600	560
H800	800	760

表1-2 端部バンド・中間バンド取付位置

呼称	h2
H600	340
H800	372.5

1-2 H900・1000・1200

※図はH900を示します。

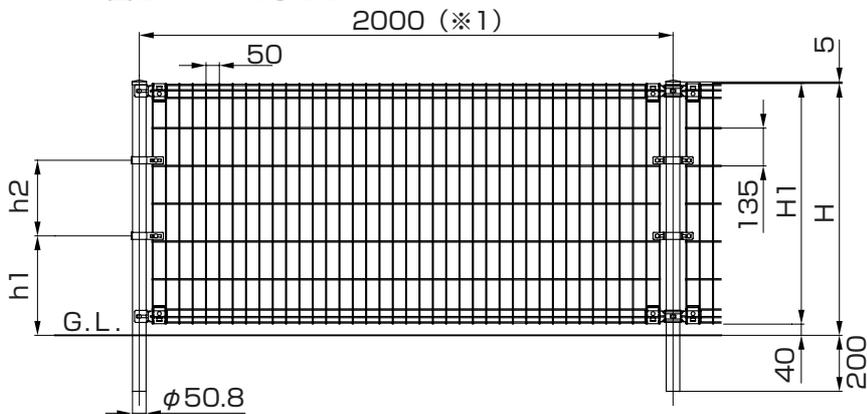


表2-1

呼称	H	H1
H900	900	860
H1000	1000	960
H1200	1200	1160

表2-2 端部バンド・中間バンド取付位置

呼称	h1	h2
H900	355	270
H1000	335	370
H1200	417.5	405

ポイント

- 支柱芯々寸法は2000mmの間隔で施工してください。(※1)

1. (つづき)

1-3 H1500・1800

※図はH1500を示します。

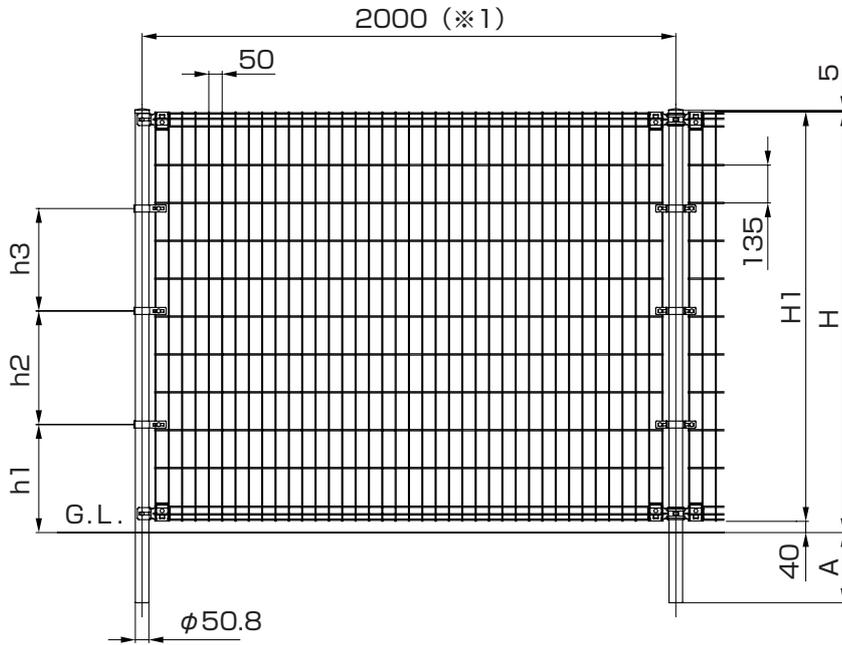


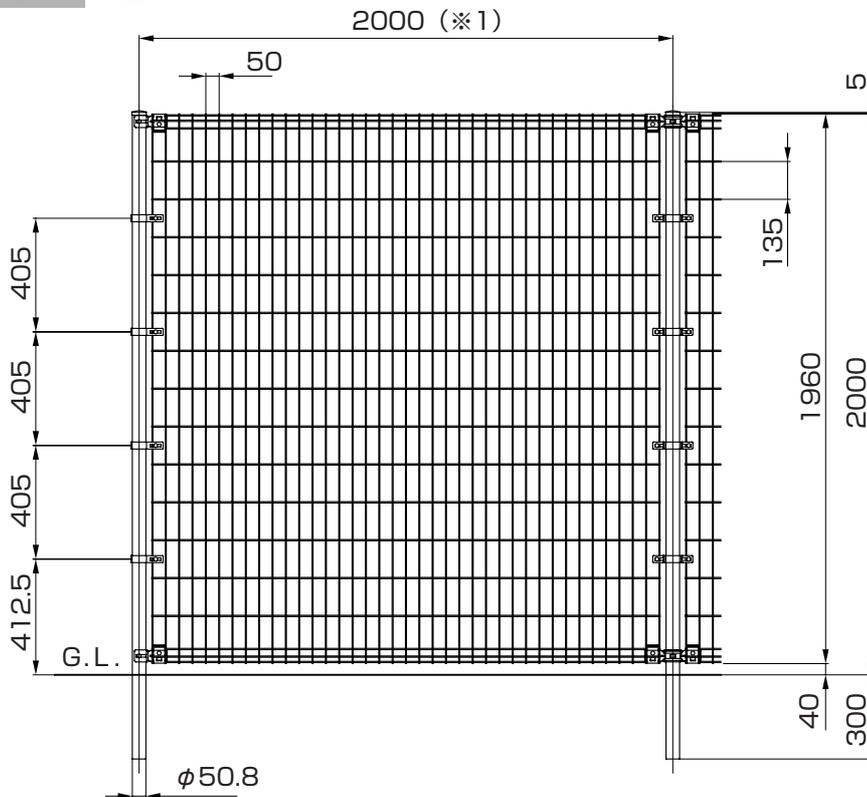
表3-1

呼称	H	H1	A
H1500	1500	1460	250
H1800	1800	1760	300

表3-2 端部バンド・中間バンド取付位置

呼称	h1	h2	h3
H1500	385	405	365
H1800	480	440	440

1-4 H2000



ポイント

●支柱芯々寸法は2000mmの間隔で施工してください。(※1)

2. 基礎の施工

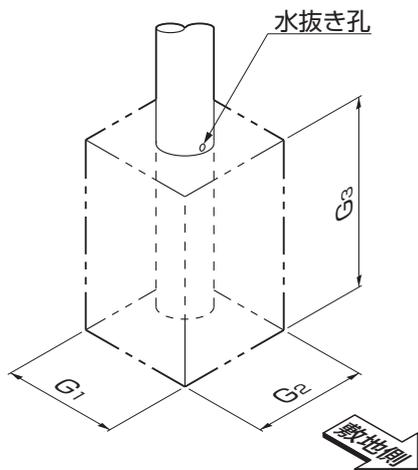


表2-1 参考基礎寸法

H	G ₁	G ₂	G ₃
600	180	180	450
800	180	180	450
900	180	180	450
1000	180	180	450
1200	180	180	450
1500	180	180	450
1800	180	180	450
2000	250	250	450

- ①支柱位置を決め、基礎用の穴を掘り、底に栗石を入れてよく突き固めてください。
- ②基礎を埋込み、グラつきのないよう完全に固定してください。
- ③向きに注意して基礎穴に支柱を差込んでください。
- ④支柱のレベル、水平、垂直を確認しモルタルを支柱脚部に流し込みよく突き固めてください。
- ⑤モルタルが完全に硬化するまで十分に養生してください。

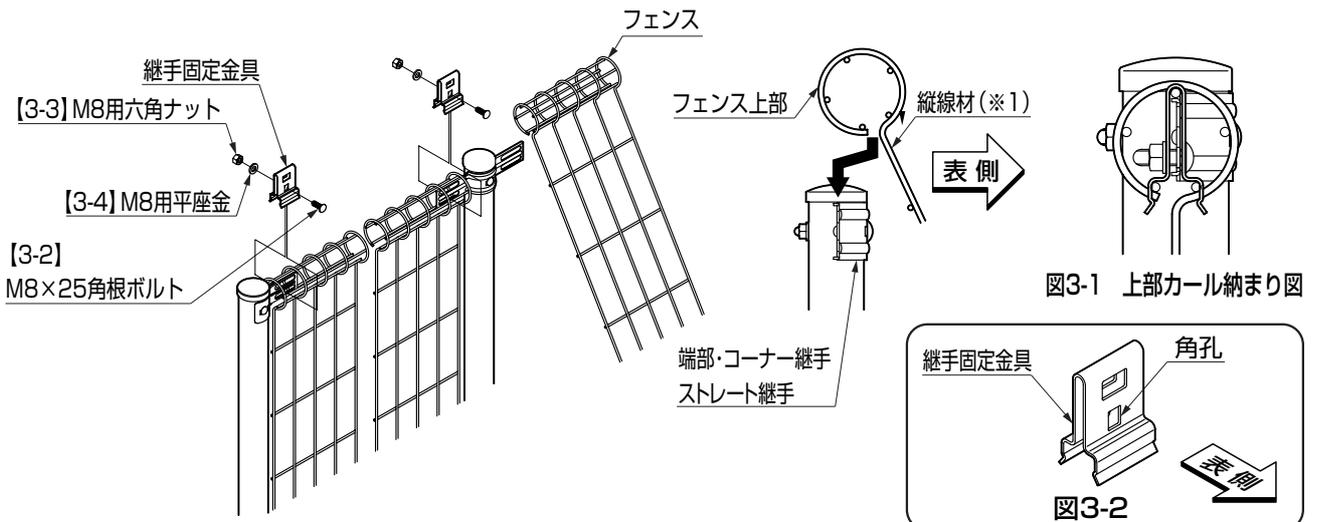
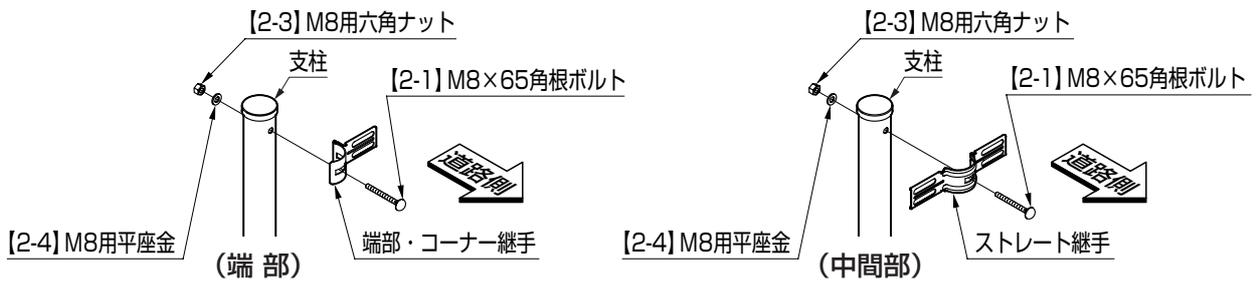
⚠ 注意

- 独立基礎は地耐力を98KN/m²(長期)と仮定した時の参考寸法です。(表2-1参照)
- 施工時には現場の地盤に合わせて検証してください。地盤の状況によっては倒壊し、事故につながるおそれがあります。

🔑 ポイント

- 支柱の水抜き孔は敷地側に向けてください。

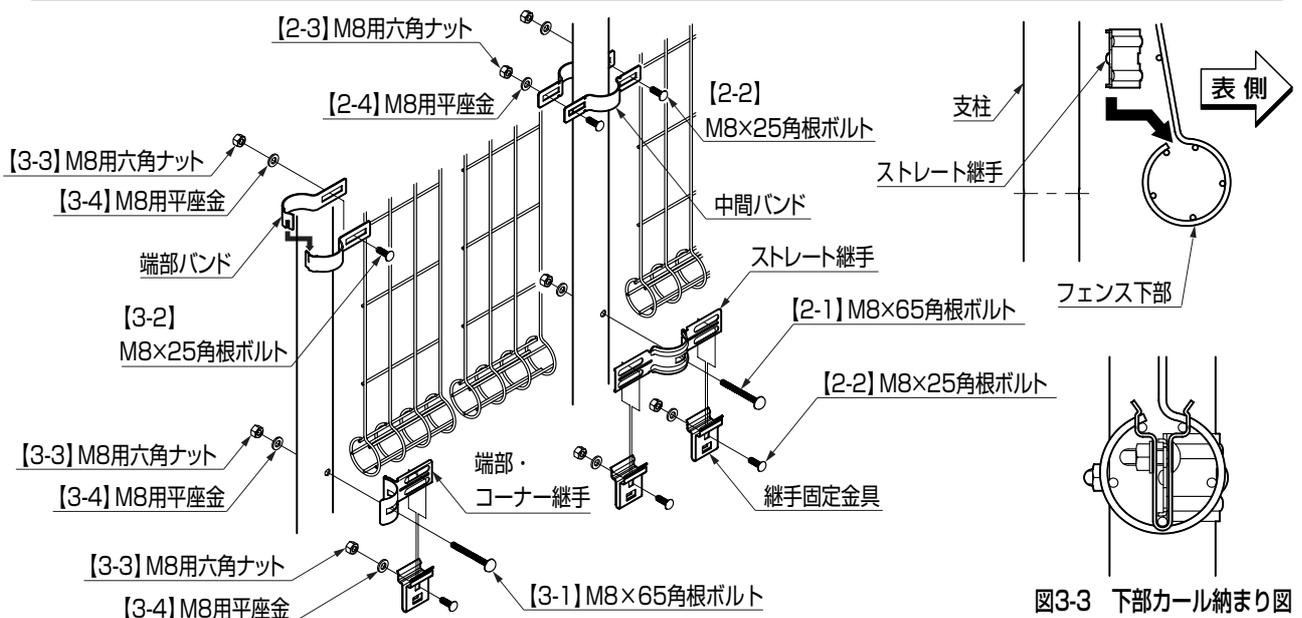
3. 端部、中間部の施工



- ①支柱の上部に端部・コーナー継手、ストレート継手を固定してください。
- ②フェンス本体を端部・コーナー継手、ストレート継手に仮置きし、継手固定金具を仮止めしてください。

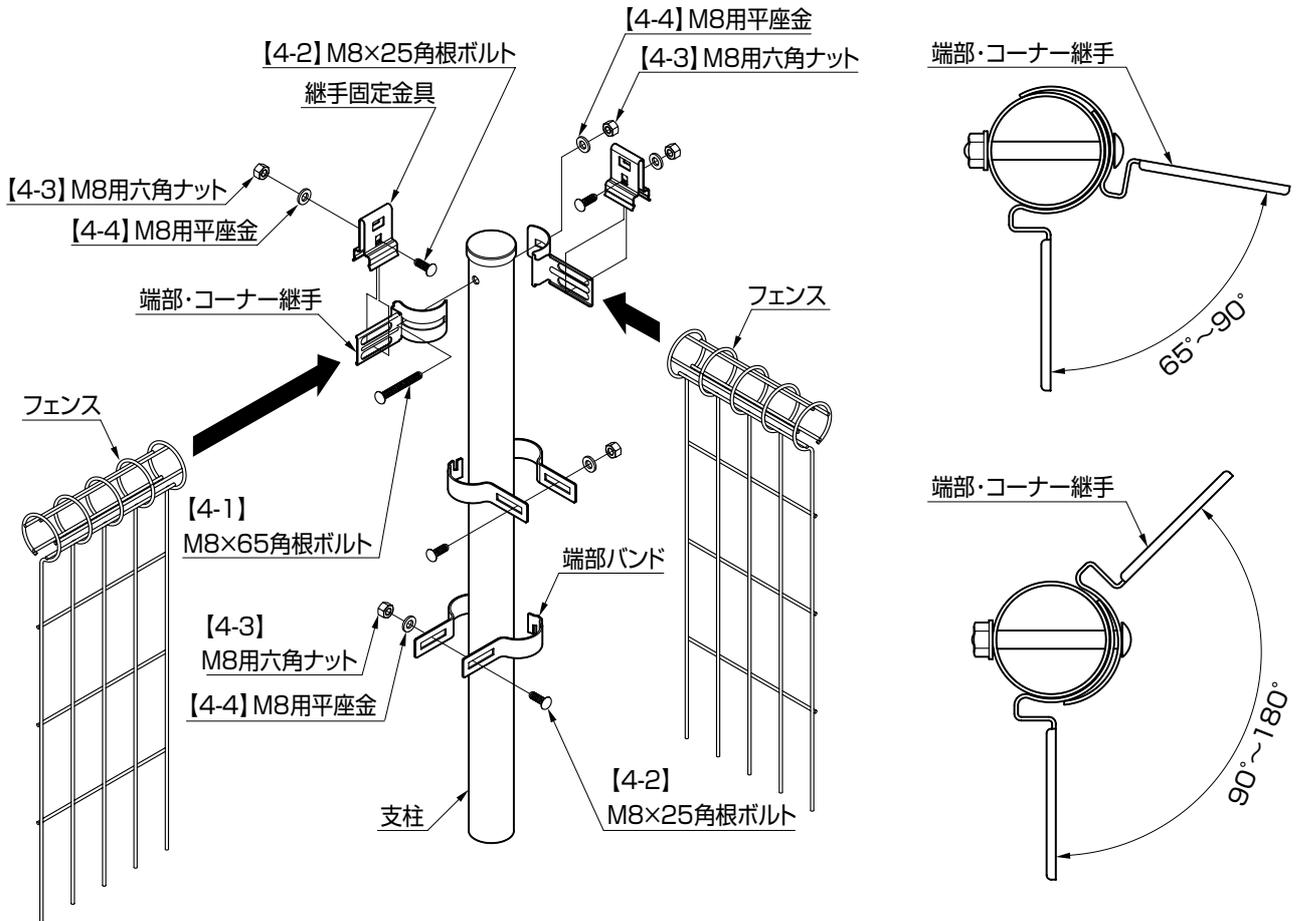
ポイント

- フェンス本体パネル縦線材が表側です。(※1)
- 継手固定金具は、角孔が表側です。(図3-2参照)



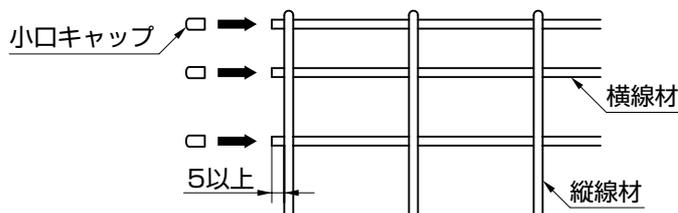
- ③フェンス下部に端部・コーナー継手、ストレート継手を差込み、継手固定金具を仮止めし、支柱に取付けてください。
- ④支柱とフェンスの間隙を調整後、組付ボルトを固定してください。
- ⑤端部バンド、中間バンドを取付けてください。

4. コーナー部の施工



- ①端部・コーナー継手を上下反転し組付け、コーナーの角度調整をしてください。
- ②端部・コーナー継手を支柱上部に取付けフェンス本体を仮置きし、端部、中間部の施工と同様に他の部品を取付けてください。
- ③コーナー部の部品と支柱の固定は、支柱とフェンス本体を仮組みしてから行ってください。

5. 小口キャップの取付



- ①現場でフェンス本体の切り詰めを行う場合は、縦線材より5mm以上横線材を残して切断し、必ず小口キャップを取付けてください。

ポイント

- フェンスを切り詰める場合、フェンス両端の縦線材芯々寸法が支柱芯々寸法より90mm~140mmの範囲内で短くなるように切断してください。
※切り詰め範囲外で切断した場合、フェンスの取付けが出来なくなるおそれがあります。
(140mm以上短い場合は取付けできません。)

注意

- フェンスを切断した時には、必ず小口キャップを取付けてください。ケガをするおそれがあります。

取説コード

C341

JZZ610869D
200604A_1001
201612E_1049